

横浜美術館 2020 年度のはじまりを飾る展覧会

作家初の首都圏公立美術館での大規模個展

澄川喜一 そりとむくり

2020年2月15日(土) — 5月24日(日)

横浜美術館は、2020年2月15日(土)から5月24日(日)まで、東京スカイツリー®のデザイン監修をはじめ、横浜市内の野外彫刻や多くの公共造形物を手がけたことなどで知られる彫刻家・澄川喜一(すみかわ・きいち/1931年生まれ)の首都圏の公立美術館では初の大規模個展となる企画展「澄川喜一 そりとむくり」を開催します。

戦後の抽象彫刻のパイオニアとして、公共の大規模プロジェクトを含む多彩な創作を展開してきた澄川喜一。作家としての活動期間は優に60年を超え、今なお創作意欲はおとろえることを知りません。本展では、古来より受け継がれてきた日本の造形美学の再発見と共鳴から生まれた抽象表現の展開と深化を、初期の具象彫刻から最新作を含む約90点の作品・資料によって、60有余年におよぶ澄川の創作活動の全貌をあらためて回顧します。

具象彫刻にはじまり、やがて先鋭な抽象彫刻に転じつつ、巨大な野外彫刻や建築分野との協働へと創作の領域をひろげる澄川喜一の決定版ともいえる展覧会です。



《そりのあるかたち 2018》
 2018年 杉 215×85×50cm 作家蔵
 ©Sumikawa Kiichi 撮影：江崎義一

会期	2020年2月15日(土)～5月24日(日)	主催	横浜美術館(公益財団法人横浜市芸術文化振興財団) 日本経済新聞社、神奈川新聞社、tvk(テレビ神奈川)
開館時間	10:00～18:00 *5月の金曜・土曜は20:00まで *入館は閉館の30分前まで		
休館日	木曜日	協力	みなとみらい線、横浜ケーブルビジョン FMヨコハマ、首都高速道路株式会社
問合せ	045-221-0300(代表)		
観覧料	【先行ペア券】2枚1セット2,000円 【一般】1,500(1,300 / 1,400)円 【大学・高校生】900(700 / 800)円 【中学生】600(400 / 500)円 【小学生以下無料】 65歳以上1,400円(要証明書、美術館券売所のみ対応) ※()内は前売/有料20名以上の団体料金(要事前予約) ※先行ペア券販売期間:2019年10月12日(土)～11月22日(金) ※前売券販売期間:2019年11月23日(土・祝)～2020年2月14日(金)		

※この機会に広くご報道いただければ幸いです。

お問合せ先 *本日は17時まで在席しております。

横浜美術館	【公益財団法人横浜市芸術文化振興財団】横浜市西区みなとみらい3-4-1 Tel045-221-0300(代表)		
経営管理グループ	グループ長	楢崎	Tel 045-221-0307
経営管理グループ	広報担当	藤井、山本、梅澤、桑原	Tel 045-221-0319